

ようやく天候も落ち着き、
生産者も稻刈りが終わってやっと
ホツとできる時期になりました。
これまでの荒れに荒れた天気。
災害はもなく佐見にも到来し
その都度対応に追われましたが、
収穫量は無事予約数を確保できました。



暴風に木がなぎ倒され道を塞ぎ、幹の先端は田んぼの稲を押し倒しました。

郷蔵米通信

10月号
2018

佐見稲作研究会

<http://gougura.main.jp/>

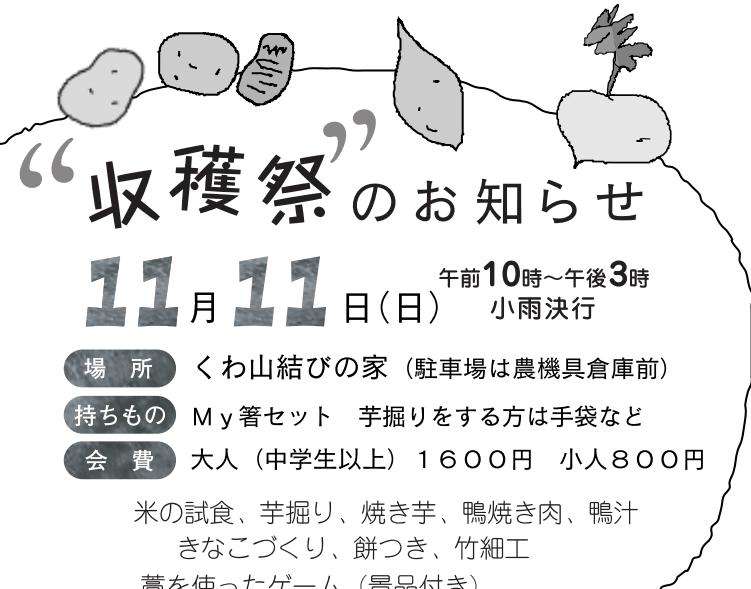
今年の収穫

一昨年よりも去年、去年より今年とだんだん激しくなる天候に振り回され、いい加減飽きたわ～とボヤキがあチラコチラで聞かれる中、農家は黙々とやるしかないです。前回ねずみに苗を食べられたヨシヒコさん、今年の対策はバッタリ！苗を守ったおかげで減収にならずにすみました。他にも去年「ばか苗」が多くつたところは、今年は種糲の温湯消毒をしっかりやつたので立ち枯れもせず成長し、ちゃんと収穫できた田んぼもありました。この天候で去年のままだったら、、、

度重なる台風で、田植えのときと同じくらいドロドロの悪条件の中コンバインを操るヒロユキさん。今年は機械が新しくなって5馬力増えました。おかげで立ち往生することなく刈り終えました。コンバインが去年のままだったら、、、、発狂してますね。○

暴風は、稻の中にたくさん枝を飛ばしました。収穫した糲の中に混じった細かい枝は、糲すり後、色彩選別機で取り除きました。ライスセンターに毎日何十トンとも運ばれてくる糲。例年より余分な仕事量に「機械が壊れる～！」とカズアキさんが発狂したのは言うまでもありません。他にも稻が氷に浸かってしまったところや、イネよりアイガモの体調管理のほうが大事やで！と、イワオさん言ったかどうかわからないけど、そのぐらい気温がおかしかったそれぞれの夏。

今年の忘年会は盛大にやりましょう！ あ、その前に収穫祭がありました～。



場所 くわ山結びの家（駐車場は農機具倉庫前）
持ちもの M y箸セット 芋掘りをする方は手袋など
会費 大人（中学生以上）1600円 小人800円

米の試食、芋掘り、焼き芋、鴨焼き肉、鴨汁
きなこづくり、餅つき、竹細工
藁を使ったゲーム（景品付き）

NEW!!

お米をもっと食べてもらいたい！との思いから、郷蔵米のお米を湿式米粉にして、韓國のお餅を作りました！トック、トッポギ、カレットの3種鍋に入れたり、甘辛く炒めたり。収穫祭で試食できますよ!!



@sato_kuranosuke も見てね！

